

幼稚園から高校まで公立

学習費は総額574万円

3年前より 33万円増加

幼稚園から高校までの15年間、すべて公立に通った場合の学習費(授業料・学習塾費などの)の総額が1人当たり約574万円となり、3年前と比べ約33万4000円増えたことが、文部科学省の「2021年度子ども学習費調査」で分か

りました。

すべて私立に通った場合の学習費総額は1人当たり約1838万円で公立の3・2倍になり、前回の2018年度調査から約8万6000円増えました。

学習費は授業料、教科書代、通学費、制服代、給食費など学校関係の費用のほか、学習塾、家庭教師、参考書、スポーツ・レクリエー

ションなど学校外活動の費用も含めた総額。

学校外活動費は、公立・私立ともに世帯の間収入が多いほど多くなる傾向がみられ、格差の広がりを示しました。

た。

公立と私立の学習費総額を比べると、幼稚園では私立が公立の1・9倍、小学校で同4・7倍、中学校で同2・7倍、高校で同2・1倍でした。

調査は全国の幼稚園、小中高校1600校の保護者約5万3000人を対象に実施し、約2万7000人から回答を得ました。